



抵抗分漏れ電流を常時監視!!

絶縁管理の高度化・効率化に貢献します。



[アイ・ゼロ・アール]

or

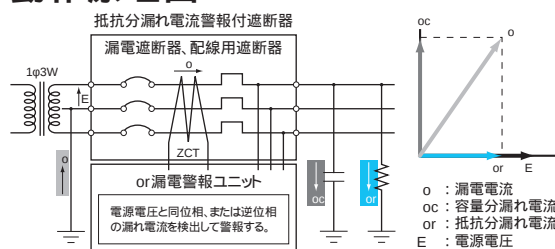
ZERO

警報付遮断器

Rシリーズ

回路には、対地静電容量による容量分漏れ電流と回路の絶縁劣化による抵抗分漏れ電流が存在します。抵抗分漏れ電流は、感電や火災に至る場合があります。漏電遮断器や漏電継電器は、本来、抵抗分漏れ電流を検出すべきですが、実際には抵抗分漏れ電流だけではなく、容量分漏れ電流が合成された漏電電流を検出します。そのため、容量分漏れ電流が多い回路では感度電流を鈍くせざるを得ず、絶縁劣化を高感度に検出できません。本製品は、抵抗分漏れ電流をマイコン演算回路で常時監視して、漏電警報を行う「or漏電警報ユニット」を遮断器と一体化したものであり、従来にない、より安全な機能を付加した新たな遮断器です。

動作原理図



特長

① 安全

容量分漏れ電流が多い回路においても、絶縁劣化を高感度に検出することが可能です。たとえば、漏電電流(o)の感度を100mAに設定した場合、抵抗分漏れ電流(or)では30mAで漏電警報するので、回路の絶縁劣化を早期に・精度良く発見でき、感電・漏電火災防止がより的確に行なえます。

② 高効率

抵抗分漏れ電流の常時監視が簡単に行なえるので、回路の保守・点検業務の効率化が図れます。

a 特別な計測器を用いることなく、抵抗分漏れ電流を常時監視できます。

b 検出した漏れ電流の大きさをLEDで3段階にレベル表示するので、目視で容易に漏電の大きさが読み取れます。

③ 小型、省施工

従来の漏電継電器は、ZCTや遮断器を組み合わせるための配線工事が必要でした。本製品は、漏電警報器やZCT、遮断器を一体化し小型化を図ったものです。特別な配線工事不要ですので、設置スペースを問わず簡単に取り付けできます。

④ 多様な使い方が可能

a 本製品をキュービクル内の分岐回路に設置し、「接点入力を持つ通報装置」(絶縁監視装置、デマンド管理装置など)と組み合わせると、分岐回路の抵抗分漏れ電流の監視や地絡回路の特定など、よりきめ細かな絶縁監視システムが構築できます。

b 本体の遮断器に電圧引外し装置付のものを使用すれば、抵抗分漏れ電流を検出して回路を遮断することができます。

各部の名称とはたらき

抵抗分漏れ電流警報付漏電遮断器	抵抗分漏れ電流警報付配線用遮断器
警報選択スイッチ or/漏電警報機能OFF 選択 漏電警報動作時間 切替えスイッチ 0.3秒と10秒の2点切替え o注意ランプ o漏れ電流が o感度の 50%を超えると点灯 レベル表示ランプ orが定格感度の 50%未満、50%から75%、 75%超で順次点灯 警報接点復帰ボタン 警報接点(自己保持動作)を 復帰させる 警報接点 orが定格の75%でON (接点定格:AC250V、3A) テストボタン 感度電流切替 スイッチ o漏れ電流感度の 設定を行なう 100/200/ 500mA切替え	警報選択スイッチ or/ o/漏電警報機能OFF 選択 漏電警報動作時間 切替えスイッチ 0.3秒と10秒の2点切替え o注意ランプ o漏れ電流が o感度の 50%を超えると点灯 レベル表示ランプ orまたは oが定格感度の 50%未満、50%から75%、 75%超で順次点灯 警報接点復帰ボタン 警報接点(自己保持動作)を 復帰させる 警報接点 orまたは oが定格の75% でON (接点定格:AC250V、3A) 漏電警報 テストボタン 感度電流切替 スイッチ o漏れ電流感度の 設定を行なう 100/200/ 500mA切替え トリップボタン

(注2)
電圧引外し装置(SHT)
【配線用遮断器】

遮断器を外部の接点で引外す装置です。本装置は遮断器がONの時、両端子間にAC200Vが印加されています。配線の絶縁処理は確実にしてください。

別電源は使用しないでください。

■使用例

ボタンを押すとトリップコイルに電圧がかかり遮断器がトリップします。

